



町内公共交通 利用の流れ



🏠 けやきに寄って 買い物に行きたい

杉谷区から9:30にけやきへ行き、その後イオンタウンへ買い物に行きたい。最寄りのバス停は杉谷。

📞 前日 電話をする

Cさん「杉谷区のCです。明日13:00にけやきからイオンタウンに行きたいんですけど。」
CC「12:40発でしたら予約できます。」
Cさん「お願いします。」
CC「予約を受け付けました。12:40までにけやきの乗降場所でお待ちください。」

🚌 9:11 最寄りのバス停へ

9:11までに杉谷バス停に到着。コミュニティバスに乗車。けやきへ向かい降車時に料金200円を払います。

🏠 9:22 けやき到着

用事を済ませて乗降場所へ

🏠 12:40 最寄りの乗降場所へ

12:40までにけやきの乗降場所に到着。のりあいタクシーに乗車。イオンタウンへ向かい、降車時に料金400円を払います。
※到着するまでに他の方と乗り合いになる場合もあります。

🏠 13:00 イオンタウン到着

🏠 病院まで行きたい

池底区から11:00に菰野厚生病院へ行き、診療後に帰りたい。最寄りの乗降場所は池底。

📞 前日 電話をする

Bさん「池底区のBです。池底から明日の11:00に厚生病院に行きたいのですがコミュニティバスがなくて…帰日も14:30に帰宅したいのです。」
CC「10:30池底発、14:00厚生病院発でしたらそれぞれ予約できます。」
Bさん「それをお願いします。」
CC「予約を受け付けました。10:30までに池底の乗降場所で、帰りは14:00に厚生病院の乗降場所でお待ちください。」

🏠 10:30 最寄りの乗降場所へ

10:30までに池底の乗降場所に到着。のりあいタクシーに乗車。菰野厚生病院へ向かい、降車時に料金400円を払います。
※到着するまでに他の方と乗り合いになる場合もあります。

🏠 11:00 病院到着

🏠 13:50 診察終了

🏠 14:00 病院前で乗車 池底の乗降場所へ

🏠 駅まで行きたい

田口新田区から9:40に菰野駅へ行きたい。最寄りの乗降場所は田口新田農村公園。

📞 前日 電話をする

Aさん「田口新田区のAです。田口新田農村公園から明日の9:00に朝上地区コミセンに行き、乗り継いで9:40に菰野駅に行きたいです。」
CC「8:50発でしたら予約できます。」
Aさん「お願いします。」
CC「予約を受け付けました。8:50までに田口新田農村公園の乗降場所でお待ちください。」

🏠 8:50 最寄りの乗降場所へ

8:50までに田口新田農村公園に乗降場所に到着。のりあいタクシーに乗車。朝上地区コミュニティセンターへ向かい、降車時に料金400円を払い乗継券を受け取ります。
※到着するまでに他の方と乗り合いになる場合もあります。

🏠 9:07 バス停から駅へ

朝上地区コミュニティセンターからコミュニティバスに乗車。菰野駅へ向かい降車時に乗継券を渡します。

🏠 9:32 菰野駅到着

CC▶コールセンター



町がつながる
菰野町

公共交通

Redesign of Public Transportation

再編

NORIA TAXI

町内では、以前から「バスの本数を増やしてほしい」「最寄りのバス停まで家から遠すぎる」「行きたい場所に行ける公共交通がほしい」といった住民の方々の声をいただいていた。特に近鉄湯の山線の各駅や三重北医療センター菰野厚生病院などが町南部に位置しているため、町北部に住んでいる方がそれらを利用する際の移動手段として公共交通をさらに整備することが求められていました。また、コミュニティバスが走っている地域でも利用者がより円滑に移動できるような整備を進める必要がありました。

町では地域公共交通会議を定期的で開催し、町内のよりよい公共交通のあり方について検討を進めてきました。今月号では、令和元年10月から見直される町内の公共交通の主な変更点と便利な利用方法についてお伝えします。

公共交通の拡充を図る

のりあいタクシー
▼町北部でも運用開始
▼乗降場所を大幅拡大

コミュニティバス
▼運行ルートを改定
▼一部の時間帯で増便

町内公共交通を便利に

コミュニティバスは、路線バスなどの公共交通が通っていない区間を補うために地方自治体等が運営するバスです。町では、三重交通㈱に運行業務を委託し、コミュニティバス「かもしか号」を7コースに分けて運行しています。



のりあいタクシーは、予約することで最寄りの乗降場所から目的の乗降場所まで乗車できるタクシーです。目的地や経路が近い方々で乗り合わせとすることがあります。町では、(有)尾高に運行業務を委託し、「菰野町のりあいタクシー」を運行しています。



Next Mobility as a service

さらに便利に MaaS

MaaSとは公共交通を一元的に管理できるシステムです。菰野町は全国19か所のモデル自治体に選ばれ、システムが構築されればタクシーやバスをまとめて予約し、決済までできるようになります。現在、運用の準備を進めています。



一括予約できて
もっと便利に！

町では、今後も利用者の方々から円滑に町内を移動できるように地域公共交通会議などで検討を続けていきます。ぜひ、これからも町内公共交通をご利用ください。

令和元年10月からコミュニティバスについてもコースや時刻表の見直しを行っています。町北部を通る千種根の平線や潤田福王山線が朝上地区コミュニティセンターを経由するようになり、乗り継ぎがしやすくなります。また、一部の路線では9時台、10時台、15時台に増便し、買い物や病院に行くなど日中の移動に活用できます。

コミュニティバスも見直し

菰野町のりあいタクシー。町内の移動をより便利にする交通手段です。

「菰野町のりあいタクシー」は、少子高齢化に伴う世帯環境の変化に対応するため、運行している公共交通です。利用者は電話で予約することで最寄りの乗降場所から乗車することができ、エリア内の乗降場所へ向かうことができます。路線バスなどとは違い、定期的な運行経路が存在しない分、乗降場所を細かく設定することができ、地域での公共交通としてさまざまな場所で導入されています。町内で運行している鉄道、路線バス、タクシーなどの乗り継ぎも想定されており、昨年の町南部（菰野地区、鶴川原地区、千種地区の一部）での試行運行を踏まえて今回、朝上地区での運行開始となりました。さらに、今回の見直しで町南部の乗降場所も昨年の63か所から107か所へと大幅に増加し、来年度以降、竹永地区、千種地区でものりあいタクシーの運行を開始できるように検討を進めています。

電話ひとつで最寄りの乗降場所から移動できる「菰野町のりあいタクシー」。町内の移動をより便利にする交通手段です。

のりあいタクシーを本格導入

昨年から町南部で試行運行を実施していた「菰野町のりあいタクシー」を令和元年10月から町北部でも開始します。